

地域の子は地域で育てる

～地域との連携を通して～

【阿武町 阿武中学校区】

地域の概要

阿武町は山口県北部に位置し、奈古地区、福賀地区、宇田郷地区で構成されています。阿武中学校区に属する奈古地区と宇田郷地区は北長門国定公園に面しており、海の幸に恵まれた地域です。

人口	3,073人	
世帯数	1,391世帯	
対象校及び 児童生徒数	阿武中学校	47人
	阿武小学校	104人

保護者だけでなく地域の教育に対する意識は高く、積極的に学校とかかわりをもつことで地域が一体となって児童生徒を育てています。

組織の内容

阿武中学校区の地域協育ネット協議会の母体となるのは「地域ぐるみ生徒指導連絡協議会」です。この協議会は、みどり保育園、阿武小・中学校教職員、PTA全員、子ども会、奈古地区・宇田郷地区の婦人会、駐在所所長、阿武町教育委員会教育長、阿武町教育委員会教育委員長、阿武町教育委員会社会教育係・学校教育係、公民館長によって構成されています。この協議会では、めざす子ども像や長期休暇の過ごし方、学校での活動の様子、日常生活での危険な点等を話し合



清ヶ浜での清掃活動

い、対応策を考えています。今年度からは、その活動に、小・中学校で必要なボランティアなどの情報交換をする場を設け、地域協育ネットの活動として再構築し、『地域の子は地域で育てる』という目標をより達成できるようにしました。

小学校・中学校でボランティアが必要の際には、各学校より地域へ要請を行っています。また、必要に応じて中心コーディネーターである中央公民館長を通して地域へ呼びかけ、ボランティアの要請も行うようにしています。

